

# シンガポールの外食について

厚別中学校 菊地 修司

## はじめに

私の研究テーマはシンガポールの外食についてです。このテーマにした理由は、日本にあるファストフード店が、シンガポールにもあるのか興味を持ったことと、シンガポールの外食店は、日本人の口に合うのか気になったからです。事前に調べた結果、シンガポールには、マクドナルドが約 120 店舗あるとの情報でした。

## シンガポールでの調査

私はホストファミリーに近くのショッピングモールに連れ行ってもらい、ファストフードやレストラン、日本食屋さんで食事をしました。

調査して分かったことは4つあります。

1つ目は、日本にもあるケンタッキーやモスバーガーがありました。大半が日本と同じ味でおいしかったです。事前に調べた通り、いたるところにマクドナルドがありました。



2つ目として、シンガポールは、多民族国家なのでシンガポール料理というものはありません。中華料理やインド系の料理などを日常的に食べている人が多いことです。



3つ目は、日本料理のお店があるということです。私はそこで唐揚げを食べました、日本と同じ味でした。シンガポールの緑茶は、日本とは異なり砂糖が入っているので甘かったです。



4つ目は、朝食についてです。シンガポールでは朝食も外食をすることがあります。でも、日本より学校や仕事に行く時間が早いので、平日は家で食べることが多いです。



## 番外編

私は、シンガポールで生活して日本では見たことのないたくさんのフルーツに出会いました。



### 1. ドラゴンフルーツ

味は薄く、水っぽいがさっぱりしていて美味しかったです。



### 2. ランブータン

見た目も、味もライチみたいで甘くておいしいです。



### 3. スターフルーツ

見た目は、マンゴーに似ていますが、味はバナナに近かったです。



### 4. ドリアン

ドリアンは有名ですが、このフルーツはにおいがきついです。初めて嗅いだようなどとも臭いにおいがしました。そのため、食べていないので次に行った時は食べてみたいです。



## まとめ

調査を終えて感じたことは、日本の料理とは味も、見た目も違って「これ美味しいの？」と思うものもありましたが、食べてみないと分からないので、勇気を出して一口食べてみるのが大事だと思いました。

日本との違いは、日本に比べ外食が多い事です。休みの日などは、朝食も外食だったので、びっくりしました。また、大体の物が甘くて驚きました。

## おわりに

私はこの交流事業で一番成長できたと思うことは、両親無しでも海外で生活できたことです。バディやホストファミリー、団員や引率者の方のおかげで楽しく生活でき、自信につながりました。

交流事業を通して、他の国にはその国の文化や生活があるので、それを知ることで日本の生活の良い点や改善した方が良い点を知ることができました。

今回たくさんの経験をすることができ、最後まで無事に交流事業を終えることができたのは、札幌市や引率者の方々など、たくさんの方のお蔭です。私は、その方々への感謝の気持ちで一杯です。

ありがとうございました。

